

中国一年	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てよう。	
補充	番	組名
	氏名	

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

巳之吉は雪の降る夜に雪女とある約束を交わした。その後、互いにひかれ合って、お雪という嫁をもらった巳之吉はある日、雪女に遭遇したことをお雪に話した。

「その人の話をしてちょうだい。……どこでおあいになったの」

そこで巳之吉は渡し守の小屋で過ごした恐ろしい夜の話を彼女に話した、——そして、ここにこしてささやきながら、自分の上に屈んだ白い女の事、——それから、茂作老人の物も云わずに死んだ事。そして彼は云った、——

「眠っている時にでも起きている時にでも、お前のように綺麗な人を見たのはその時だけだ。もちろんそれは人間じゃなかった。そしてわしはその女が恐ろしかった、——大変恐ろしかった、——がその女は大変白かった。……実際わしが見たのは夢であったかそれとも雪女であったか、分からないでいる」……

お雪は縫物を投げ捨てて立ち上がって巳之吉の坐っている処で、彼の上に屈んで、彼の顔に向かつて叫んだ、——それは私、私、私でした。……それは雪でした。そしてその時あなたが、その事を一言でも云ったら、私はあなたを殺すと云いました。……そこに眠っている子供等がいなかったら、今すぐあなたを殺すのでした。でも今あなたは子供等を大事になさる方がいい、もし子供等があなたに不平を云うべき理由でもあったら、私はそれ相当にあなたを扱うつもりだから」……

彼女が叫んでいる最中、彼女の声は細くなっていた、風の叫びのように、——それから彼女は輝いた白い霞となつて屋根の棟木の方へ上つて、それから煙出しの穴を通してふるえながら出て行った。……もう再び彼女は見られなかった。  
(小泉八雲『雪女』より)

問一 お雪が巳之吉に隠していたことはどのようなことですか。具体的に書きなさい。

問二 ——線部①②から雪女のどのような気持ちが読み取れますか。次のア～エの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 夫や子供と別れなければならぬことを悲しく思う気持ち
- イ 信用できない巳之吉と別れられてせいせいの気持ち
- ウ これからどうすればよいのか分からず、あわてる気持ち
- エ 巳之吉が約束を破ってしまったことを残念に思う気持ち

問三 雪女について説明した次のア～エのうち、本文にあてはまらないものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 雪女は巳之吉が約束を守るかどうか試した
- イ 雪女は子供たちのために巳之吉を殺さなかった
- ウ 雪女は巳之吉が約束を破ることを予想していた
- エ 雪女にとって子供たちは巳之吉よりも大事だった

